

第4次千葉県男女共同参画計画における重点的取組の取組結果等について

I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり

【1 ライフステージに応じた仕事と生活の調和の促進】

施策の方向① 子育て・介護への支援（関連事業13）

関係指標

No.	指標名	単位	計画策定時の現状値	目標値	実績値 (年度末)	実績値（年度末）			
			H26年度末	R2年度末	R2年度	R元年度	H30年度	H29年度	H28年度
1	子どもを生み育てやすいと感じる家庭の割合 (子育てアンケート)	%	76.1	80.0	83.1 【達成】	79.9	79.2	81.0	77.2
2	保育所等待機児童数	人	1,646	解消を目指します	428	833	1,020	1,392	1,787
3	定期巡回・随時対応型訪問介護 看護実施市町村数		15	増加を目指します	20 【達成】	20	21	20	19

No.	事業
1・2	事業名：保育所施設整備の助成・認定こども園施設整備の助成（子育て支援課） ① 平成28年度から令和2年度までの実施結果： 民間保育所等（保育所

【1 ライフステージに応じた仕事と生活の調和の促進】
施策の方向① 子育て・介護への支援 （関連事業 1 3）

No.	事業
13	事業名：福祉・介護人材の確保と定着促進（健康福祉指導課） ① 平成 2 8 年度から令和 2 年度までの実施結果： 介護人材の確保・定着を図るため、新規就業の促進、介護職員のキャリア形成に向けた支援、介護人材のすそ野の拡大に向けた研修、千葉県留学生受入プログラムによる外国人介護人材の就業促進、千葉県外国人介護人材支援センターの運営など、総合的な取組を実施した。 ② 実施結果(①)に対する自己評価： 性別、年齢等を問わず、幅広い層に対して、介護分野への就業を促進する事業を実施し、福祉・介護人材の定着・確保に努めた。 ③ 今後の方向性及び検討課題： 介護分野の人材不足は依然として深刻な状況にあるため、引き続き総合的な取組を実施していく。 ※ 委員意見（平成 3 0 年度実施外部評価の主なもの）： 介護人材確保対策事業を、平成28年度の132事業から170事業へと数を増やしたことや、補助上限額を大幅に引き上げたことは評価したい。 平均在院日数の短縮等により、医療依存度の高い高齢者が増えており、介護老人保健施設の増床や、介護人材の確保は急務である。 転退職した介護職等の意見を、職場環境の整備、研修、募集に反映するなどして、人材の確保・定着につなげてほしい。また、事業者の要望を把握し、更に支援事業の対象となる項目があるかを検討し、本事業がより一層拡大するようにしてほしい。

